

実直・実行・実現

無所属 鎌倉市議会議員 4期

池田みのる

現鎌倉市議会議長
神奈川県市議会議長会会長



討議資料

未来に責任の持てる鎌倉を創る

まちづくり

災害に強く安全安心なまちづくりの推進

人づくり

深沢のまちづくりの推進

健康づくり

未来に向けての人材育成

行財政改革

子育て環境の整備

医療拠点の整備、介護予防の推進

自治体DXの推進

プロフィール

日本大学理工学部卒業
東京大学理学部客員研究員
明治大学公共政策大学院修了(平成24年3月)
昭和56年4月鎌倉市役所へ入庁
平成20年12月鎌倉市役所観光課長を最後に退職
平成21年 4月鎌倉市議会議員1期目当選
平成25年 4月鎌倉市議会議員2期目当選
平成29年 4月鎌倉市議会議員3期目当選
令和 3年 4月鎌倉市議会議員4期目当選

現職

鎌倉市議会第69代議長
神奈川県議長会会長
関東市議会議長会支部長
全国市議会議長会理事
総務常任委員会委員

職歴

鎌倉市議会第68代議長
鎌倉市議会第68代副議長
建設常任委員会 委員長
議会運営委員会 委員長
予算等審査特別委員会 委員長
決算等審査特別委員会 委員長

社会文化活動

鎌倉ガーディアンズ(防犯ボランティア)
鎌倉西ライオンズクラブ 会員
深沢高校 学校運営協議会 委員
歴任
鎌倉市消防団16分団 分団長
鎌倉市役所桜門会 会長
東京女子大学 評議員
日本大学校友会鎌倉桜門会副会長
鎌倉市陸上競技協会 会長

池田みのる事務所

〒248-0022 鎌倉市常盤58-3 302号室 安田ビル3階
Tel 0467-33-6090,6091 Fax 0467-38-6180

お問合せ



WEBページ



鎌倉の未来へつなげる深沢のまちづくり

深沢のまちは、旧国鉄大船工場の跡地を中心に、大きく変わろうとしています。隣接地である旧中外製薬跡地でも既に工事が始まっています。かつて農村地帯だった深沢が、想像を超える変化を遂げようとしています。生まれ育ったこのまちを、誰もが希望を抱き、笑顔があふれる場所へと育てていきたと願っています。

少子高齢化が進み、日本はかつて経験したことのない人口減少の時代に突入しています。持続可能な都市経営を実現するためには、今、何をすべきかが問われています。社会課題が刻々と変化する中、予防的な政策をしっかりと進めて行かなければなりません。目の前の課題に取り組むだけでなく、十年先、二十年先に起こりうる課題を想定し、鎌倉の未来に責任の持てる政策を推進することが不可欠です。そのためには、鎌倉市が抱えるさまざまな課題解決につながる深沢のまちづくりを進めることが、極めて重要です。

深沢が変われば鎌倉が変わる。子育て世代も、現役世代も、高齢者も、障がいのある方も、誰もが笑顔で喜べる鎌倉にするために、人に優しく、ぬくもりのあるまちを、みんなで一緒に創つていきましょう。

まちづくり 活力あるまちづくりの推進

1 災害に強いまちづくり

- 危機管理体制のさらなる見直し・整備の推進
 - 大規模災害時に市民の拠り所となる庁舎整備の推進
 - 適切な情報をより早く提供出来る体制整備
 - 津波、洪水、土砂災害から命を守るための施策の充実
 - 鎌倉市下水道総合浸水対策計画に基づく重点対策地区の整備を推進（大塚川・新川地区、神戸川・二又川地区、岡本・植木川地区、佐助川地区）
 - 緑地の適正な管理と新たな活用の推進
 - 公共施設再編計画の見直しと適正な推進

2 安全・安心なまちづくり

- ユニバーサルデザインを踏まえたバリアフリー化の推進
 - 高齢者や障害のある方が安心して住み続けられる環境整備
 - 子どもたちが安全に通学できる環境整備
 - 犯罪インフラ撲滅の推進
 - 公共インフラの安全性の確認と適正な維持修繕の推進

3 活力あるまちづくり

- 鎌倉のもつ知名度や豊富な資源（文化財、自然）を活用したまちづくりの推進
 - 地域産業活性化施策の推進
 - 持続可能な活力ある農業、漁業の推進
 - 地域産業の活性化とともに、鎌倉で暮らし続けるための職住近接型まちづくりの推進
 - 地域コミュニティ活性化施策の推進
 - 人と人とが支え合う地域づくりの推進
 - 誰もが安心して集える公園の整備
 - 観光税導入を目指すとともにオーバーツーリズム対策の推進
 - 鎌倉駅西口や小町通りへのトイレ増設やトイレ提供者への補助制度の推進

4 新たなまちづくり

- 第3の拠点を目指す深沢JR跡地を中心とした深沢のまちづくりの推進
 - 深沢への新庁舎整備とともに現庁舎跡地整備の推進
 - 鎌倉、大船、深沢の3つの拠点整備と新たな賑わいの創出
 - 大船駅東口市街地再開発事業の推進
 - 野村総合研究所跡地の活用
 - 交通不便地域対策と渋滞対策とともに全市的な交通マスターープランの早期改定
 - 人に優しいスマートシティ化の実現

人づくり 未来に向けての人材育成

1 子育て環境の整備

～若者が安心して住み

- 妊娠、出産、子育てに切れ目のない支援の推進
 - 待機児童の解消
 - 青少年育成のためのスポーツ環境の整備
 - 子どもたちの安全で多様な居場所づくりの推進

2 誰一人取り残さない教育の推進

3 市民性（シチズンシップ）教育の推進

4 地域における様々な（防災、福祉、子育てなど）キーマンとなる人材の育成

5 急激な少子高齢化時代に対応する人材確保策の推進

健康づくり 健康事業の推進

1 介護予防の推進（いつまでも元気で過ごせる予防策の推進）

② 検診事業の見直し（検診率のアップなど）

3 健康意識の醸成と健康教育の推進

4 健康づくり拠点の整備

行財政改革の推進

1 行政経験の視点から、現場の声を活かした 行政改革（職員と組織の質の向上）

2 自治体DXの推進（経費削減と住民サービス向上）

③市民サービス向上とコンプライアンスの徹底のための、職員の意識改革と適正配置の推進

④ 民間活力の導入と新たな収入確保策の推進

池田みのる